

現計画

(1) 提供体制の確保の内容及びその実施時期

町は、設定した「量の見込み」に対応するよう、「教育・保育施設及び地域型保育事業による確保の内容及び実施時期（確保方策）」を設定します。

① 1号認定（3歳以上）

- ・1号認定は220人程度で推移すると想定されます。また、2号認定のうち幼稚園の利用意向は27人前後で推移すると想定され、1号認定と2号認定を合わせた幼稚園利用者は250人程度で推移すると推計されます。
- ・一方、平成29年度に幼稚園から認定こども園への移行に伴い、幼稚園と認定こども園を合わせた定員は、270人から240人に減少する予定ですが、現在の幼稚園利用者の3人に1人程度が町外の幼稚園を利用していることから、必要量に対して確保できる見込みです。

② 2号認定（3歳以上）

- ・2号認定は、410人前後で推移すると推計されます。
- ・一方、保育所定員は480人で、不足することなく提供可能です。

■ 3歳以上（1号認定・2号認定）

区分		計画					
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
1号認定	幼稚園	233人	220人	225人	225人	232人	
	計	28人	26人	27人	27人	28人	
2号認定	保育所	410人	388人	397人	396人	409人	
	計	438人	414人	424人	423人	437人	
確保方策							
1号+2号教育	特定教育・保育施設	認定こども園	30人	30人	200人	200人	200人
		幼稚園	0人	0人	0人	0人	0人
	新制度に移行しない幼稚園		240人	240人	40人	40人	40人
	過不足		充足	→			
2号認定	特定教育・保育施設	保育所	480人	480人	480人	480人	480人
		認定こども園	10人	10人	40人	40人	40人
	認可外保育施設		0人	0人	0人	0人	0人
	過不足		充足	→			

計画変更案

(1) 提供体制の確保の内容及びその実施時期

町は、設定した「量の見込み」に対応するよう、「教育・保育施設及び地域型保育事業による確保の内容及び実施時期（確保方策）」を設定します。

① 1号認定（3歳以上）

- ・1号認定は150人程度で推移すると想定されます。また、2号認定のうち幼稚園の利用意向は30人前後で推移すると想定され、1号認定と2号認定を合わせた幼稚園利用者は180人程度で推移すると推計されます。
- ・一方、平成29年度に幼稚園から認定こども園への以降に伴い、幼稚園と認定こども園を合わせた定員は、270人から205人に減少する予定ですが、現在の幼稚園利用者の3人に1人程度が町外の幼稚園を利用していることから、必要量に対して確保できる見込みです。

② 2号認定（3歳以上）

- ・2号認定は、450～550人前後で推移すると推計されます。
- ・一方、保育所定員は480人で、幼稚園から移行した認定こども園の定員は75名となり、不足することなく確保できる見込みです。

■ 3歳以上（1号認定・2号認定）

区分		計画					
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
1号認定	幼稚園	210人	163人	145人	138人	142人	
	計	28人	26人	27人	27人	28人	
2号認定	保育所	446人	446人	471人	535人	553人	
	計	474人	472人	498人	562人	581人	
確保方策							
2号+1号教育	特定教育・保育施設	認定こども園	30人	30人	155人	155人	155人
		幼稚園	0人	0人	0人	0人	0人
	新制度に移行しない幼稚園		240人	240人	50人	50人	50人
	過不足		充足	→			
2号認定	特定教育・保育施設	保育所	480人	480人	480人	480人	480人
		認定こども園	10人	10人	85人	85人	85人
	認可外保育施設		0人	0人	0人	0人	0人
	過不足		充足	→			